

2019 年度事業者評価、保護者評価表を終えて

今回で事業者自己評価、保護者評価の 3 回目の実施となりました。

事業者自己評価を実施してみて、ずっと課題となっていた職員間の情報共有や、意思統一という基本的な面で認識の違いについて大きく改善するという結果には至りませんでした。依然として各専門職のそれぞれの動きについて、職員間同士で把握出来ていない、見えていない部分があり、実際は実施している内容について、意見が分かれてしまう結果となりました。また、日ごろの業務に追われ、チームワークや職員間の報・連・相が十分に出来ていない、など新たな課題が見えてきました。

今後も事業者自己評価、保護者評価について継続していきますが、今回の自己評価で明らかとなった「情報共有、職員間の意思統一、コミュニケーション不足、チームワーク作り、報連相の徹底」という部分を改善するために取り組んでいきたいと思えます。具体的には日々、各職種の仕事の進捗状況や、日々の支援の内容、細やかな気付きなど、その都度、報告し共有していくこと、また、基本的な挨拶や丁寧な言葉づかい、職員間のコミュニケーション、風通しの良い職場環境作りを強化していきたいと思えます。

保護者評価については、今回も様々なご意見、お言葉をいただきました。いずれも励みになるようなありがたいお言葉を多くいただきました。感謝の気持ちでいっぱいです。今後も安心して、そして楽しみに利用していただけるよう、取り組んでいきたいと思えます。